

森の資源を活かして使う、地域材活用事業

〒252-0171
神奈川県相模原市緑区与瀬269
電話:042-684-4729
<http://morimo.amebaownd.com/>



ひろげる助成

2年目

実践



環境教育の様子(教室機の天板取付け)

森とつながる
フォーラムの会員数 **42人(団体)**

教室機の天板の
製作と取付け数 **200枚**

今年度計画の達成度 **66%**

活動の全体目標に対する
達成度 **65%**

苦労した点と工夫した点



■ 苦労した点

学校の規模により、天板取付けと環境教育を同日に行うことが難しかった。

■ 工夫した点

天板取付け日と環境教育を実施する日をずらし、それぞれ確実に行うことにした。

課題

貴重な市内の森林や木材資源について住民の理解や意識を高めるための組織体制や、間伐材の効率的な搬出を促進して加工・流通する仕組みの構築が不可欠である。

目標

地域で木材利用に係る事業者や団体、行政が連携することにより、森林資源のサプライチェーンが生まれ、森林資源の活用が進む。

活動内容と成果

● 森に関わる団体、事業者、行政のパートナーシップによる「森とつながるフォーラム相模原」を運営し、会員が42名となり、森林の保全、木材の利活用、木育・環境教育を進めた。

● 森林保全活動を行うボランティア団体などが間伐する木材の搬出技術の指導及び搬出の支援を行い、ボランティア団体と林業者との連携が進んだ。

● 搬出した間伐材を活用し、市内小学校の教室機の天板200枚を製作した。天板は市内小学校へ運搬し、取り付け、環境教育は「森とつながるフォーラム」が行った。



ユニック車利用による
広葉樹丸太の搬出

今後の展望

●さらなるフォーラムへの参加呼びかけと、効果的なイベントの開催。●間伐した広葉樹を効率的に搬出するための方法と機器の改善。●天板に用いる広葉樹の丸太調達体制構築と乾燥方法の改善。